

【高橋館長からのメッセージ】

皆様こんにちは。11月19日に夢の島熱帯植物館は30周年を迎えました。植物館では、7月にリニューアルした企画展示室にて、小笠原諸島展&水草水槽展の特別企画展を行いました。東京にもある亜熱帯の世界を感じて頂いたと思います。特別企画展は11月25日で終了しましたが、大温室には小笠原の固有種が数多く展示しています。これから寒い時期を迎えますが、植物館は熱帯・亜熱帯地方を模したジャングルです。心も体もポカポカしながらお楽しみ頂けると思います。又、映像ホールでは、子ども達が行った観察や調査、研究等で、審査に選ばれた作品のから、特に優秀な作品の発表を行う「子どもしぜん科学大賞」の発表会・表彰式を行いました。どれも素晴らしい発表でとても素敵でした。発表された作品を含め、審査に選ばれた作品は企画展示室でご覧いただけます。

さて、夢の島公園では、ますます工事が進み園内の利用や植物館までのアクセスにご不便をお掛けしております。公園の出入り口も工事の進捗に合わせ変更する事もございますので、HPや公園内掲示物をご確認いただきますよう、宜しくお願いいたします。

館長 高橋 将



▲ 昨年のクリスマスツリー

季節イベントの紹介（イベント・展示担当：関）

2018年最後の月を迎えます。公園は凍てつく寒さに向かいますが、植物館の中はぽかぽか暖かです。こんな時期だからこそ、熱帯の植物を楽しまれるのはいかがでしょうか？

「熱帯のクリスマス展」はじめ、クリスマス関連のイベントも盛り沢山です。ほっと一息、夢の島熱帯植物館をお楽しみください。

【12月の企画展】「熱帯のクリスマス展」(12/4~24) 「干支の植物展」(12/26~1/27)

「子どもしぜん科学大賞作品展示」(11/27~12/28)

「こども絵画コンクール作品展示」(12/11~12/28)

《季節イベント》「ウィークエンドコンサート」(12/1,15) 「ハーブの学校」予約制(12/2)

「森の学校」予約制(12/8) 「クリスマスアレンジメント教室」予約制(12/16)

「フラワーパティシエアレンジメント教室」予約制(12/22)

「Xマススペシャルコンサート」(12/23) 「新年を飾るアレンジメント教室」予約制(12/24)

★詳しくはイベントチラシで。または夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

館内で見られる植物の紹介（植物館植栽担当）

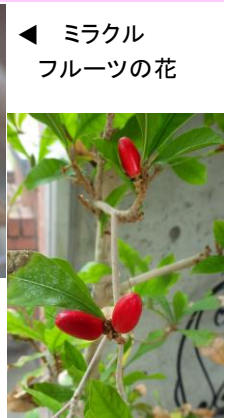
ミラクルフルーツはアカテツ科の常緑樹で、西アフリカが原産です。植物名の由来となっている、この実自体は甘くもおいしくありません。ですが、食べてからしばらくすると、その次に食べたものの味の感じ方が変化します。レモンなどのすっぱいものが甘く感じるようになるのです。これは実にミラクリンという物質が含まれていて、舌の味を感じる部分(味蕾)を刺激するからです。

実は2センチほどと小さく、熟すと赤くなり、つやつやとした光沢があつてきれいです。また次々咲く黄白色の花も、大きさ0.5ミリと小さくほとんど目立ちません。風鈴のようになっている蕾から雌しべを突き出し、すそが開いたような形になると満開のようです。

じつは、花はとても香りが良く、バニラのように重厚な甘い香りがします。ただ小さいせいも、香りで開花に気付くほどで、それは朝まだ館内でも人が動き出す前の時間帯に限るようです。それ以外では、花に鼻を近づけて嗅いでみてようやく香りを知ることが多いようです。



実 ▶



◀ ミラクルフルーツの花

今月の花と果実



▲木立アロエ



▲ヨウラクツツアナス



▲ベニヒモノキ

♪この時期のお花たち♪

一年中咲いている大温室のハイビスカスの赤色も、この時期見ると赤と緑のクリスマスカラーに思えるから不思議です。クリスマスに飾る花「ポインセチア」はなんと熱帯植物。メキシコ原産のトウダイグサ科です。他にもこの時期は、クリスマスと名が付き熱帯の植物を展示します。
12/1~12/28
コーヒー・紅茶一杯無料
【サービス券】団体不可

予告：次回は12/25の発行予定です。